

アサヒビール工場見学で 出来たてのビールを楽しむ

期日 9月3日(木) 曇り・晴れ 11km(15500歩)

コース 和田河原駅→若宮神社→春木道→清左衛門地獄池→南足柄神社→
範茂史跡公園→アサヒビール工場見学&試飲→新松田駅

参加者 常磐(L) 饗庭(SL) 他15名

きくち



大雄山線・和田河原駅に集合、今年初めて参加の平山さん「久しぶりだと覚悟がいります」



駅近くの若宮神社でトレッチとミーティング「毎年来ているが、今年の道は殆ど上りがありません」



小生、大雄山線は初めてなので「南足柄はどこかとこ？」と興味津々、背景には箱根の山々が近い



特徴的な山姿の矢倉岳が正面に！富士フイルム工場の煙突がジャマして！



狩川の土手に出ると遠くに山並みが・・・
狩川沿いの向こうの土手は「春木径」



こちらの土手は「幸せ道」と呼ばれ、春には両方の土手が桜並木になるらしい



幸せ道の道標を発見！「お似合いお似合い！」



曇り空の下をぶらぶらと「幸せ道」を味わいながら！
「あれが矢倉岳だー」



遠くの山並みを眺めながら狩川を渡ります



南足柄市・・・思ったより街だなー
もっと里山的なイメージだったけど！



清左衛門地獄池の近くで土地の方に声を掛けられた「近くに美味しい湧き水があるよ、飲み放題！」



「どうしようかナー？湧き水も飲みたい・・・」
「この道また戻るのー？」「戻りません！」



地獄池??そんな恐ろしい様子はどうかがえない!
お堂は地獄池に囲まれて・・・



「何で地獄なの・・・？」
「閻魔大王が泳いでいるのかな？」



お堂の西側には休憩所が・・・
リーダーは皆の体調を気遣って「水を補給して！」



それだけではありません、リーダー冷えた梨を保冷バックに入れて持参、「ごちそうさまでした！」



地獄の閻魔大王もお友達にして、アフターに誘そいたいと言っているイツワモノ勢ぞろい

(写真；リーダー提供)



ナシを食べながら・・・何やら怖い顔つき・・・？
梨、冷たくて美味しかったけど・・・？



一息入れて出発、大分「南足柄郡」のイメージが出てきました



日差しはないが蒸し暑く、歩くとまだまだ汗びっしょり



大雄山神社へ続く参道からチョット脇に入ると南足柄神社に到着、今日は大雄山神社は行きません



綺麗な神社境内に、落ち葉が風情を！
「もう秋の気配？」



休憩の後、「出発するヨーーーーー」
腰の重い人が若干一人



再び狩川沿いに、山なみを眺めながら・・・



地元の高校生？とすれ違う、皆礼儀正しく「こんにちは！」、南足柄の人は礼儀正しく、信心深い！



あまり「礼儀正しい」とは言えない面々、列も長〜く伸びて！



南足柄郵便局前を通過、中に何かありそう？



列が長くなり、横断歩道を渡るのにも手が焼けます
「早く早くわたって渡って」リーダーご苦労様です



「あれ、今年の道は殆ど上りが無いはず・・・？」



むし暑いので、こんな上りは大変！
登りきれば昼食だ！



ベンチで弁当中だった公園管理の方がベンチ空けてくれました、リーダー「どうも済みません、有難うです」



みな、思い思いにベンチに座り「やっと弁当」



気付くとリーダーのベンチが足りない
「私は、ここでいいヨいいヨ！」



マイ椅子を持参のこの方が出っ張ることで解決
リーダーもやっとベンチへ！



リーダー、今日はヘアスタイルをチョット変えて
新しくしたら、コウカテキメン！（写真；リーダー提供）



食後は、舗装された気持ちの良い農道をひたすら、
この道はビール工場まで通じています！



農道の両側には畑が広がる、「なにこれ??」
「みかん?」「こんな小さいのに?」



畑にはミカン、栗など果樹が「たわわに」実をつけている、先頭がはるか先になって・・・



木を揺すったわけでも無いのに、偶然栗イガが落ちてきたので皮をむくと「まだ青い!」



車が来ないので道いっぱい広がって!
心は早「ビール工場」へ!



伸びていた隊列もコンパクトになり、「ビール工場近し!」を思わせる、「まだかヨ・・・?」



さーて、いよいよ広いビール工場敷地に入りました、急に足取りが軽くなったみたい



「ここは何ビールだっけ?」「キリン、サッポロ、
・・・?」



ロビーで待つ間も、泡を思っって皆ニコニコ顔!



皆がビールを待っている間も、リーダーは手続きに忙しい!カメラもここからはビールで気もそぞろ、カメラを忘れて思い出したのは帰りのバス停でした



「あー飲んだ飲んだ」
「やっぱりビールはアサヒが美味しいねー」
工場見学40分、ビール試飲20分、
時間が逆なら良いのになー!